

2022

7
・
8

[FRI]

10:30

12:00

オスカル・ナカザト 講演会

ブラジルの日本人移民とアイデンティティの問題 ~saudade~

Oscar Nakasato
NIHONJIN

金沢大学人文学類および研究課題グループ「文学における越境と普遍性」では、日系ブラジル人作家・オスカル・ナカザト氏をお招きし、講演会を開催することとなりました。

オスカル・ナカザト氏は1963年、パラナ州マリンガ生まれの日系3世で、ブラジル日本人移民の歴史をある一家に託して描いた小説『NIHONJIN』（2011）でブラジルの芥川賞ともいべきベンピラー賞、ジャプチ賞をダブル受賞した、ブラジル文学界注目の作家です。本作が『ニホンジン』（2022.6水声社）として新たに翻訳刊行されることとなり、初来日いたします。文学・歴史・国際交流など幅広い観点から興味深いお話がうかがえる機会です。zoom配信もいたします。ぜひご参加ください。

- 場 所：人間社会第1 講義棟202教室. およびzoomによる同時配信
- 使用言語：ポルトガル語（日本語通訳がつきます）

このミーティングに事前登録する：<https://kanazawa-university.zoom.us/join/912711271>

<連動企画>

図書館展示：ブラジルの「ニホンジン」

2022年7月6日（火）～18日（月）中央図書館にて

ミニ講演会：杉山欣也

7月6日（水）15:00～15:30

中央図書館AV室（ブックラウンジで同時配信）

※本講演会はJSPS科研費課題番号20K00338「ブラジル日系文学、その変容過程の探究—小説と短歌の「現在」」

（研究代表者：杉山欣也）および20H01271「海外日本語継承語（JHL）コーパスの開発と日本語・日本語教育研究への応用」（研究代表者：松田真希子）による研究成果の一部です。

